

平成 17 年 10 月 26 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

3号機原子炉建屋における水溜まりの発見について

当所3号機は定期検査中ですが、原子炉建屋6階に設置されている原子炉ウェルカバー*の移動作業中、平成17年10月25日午後7時30分頃、当該カバーの吊り上げ金具の収納部に水溜まりがあることを協力企業作業員および当社社員が発見しました。

溜まっていた水の量は約112リットル、放射エネルギーは約 7.2×10^5 ベクレルでした。

水が溜まっていた原因については、現在調査中です。

なお、溜まっていた水は回収し、拭き取りにより清掃を実施しました。

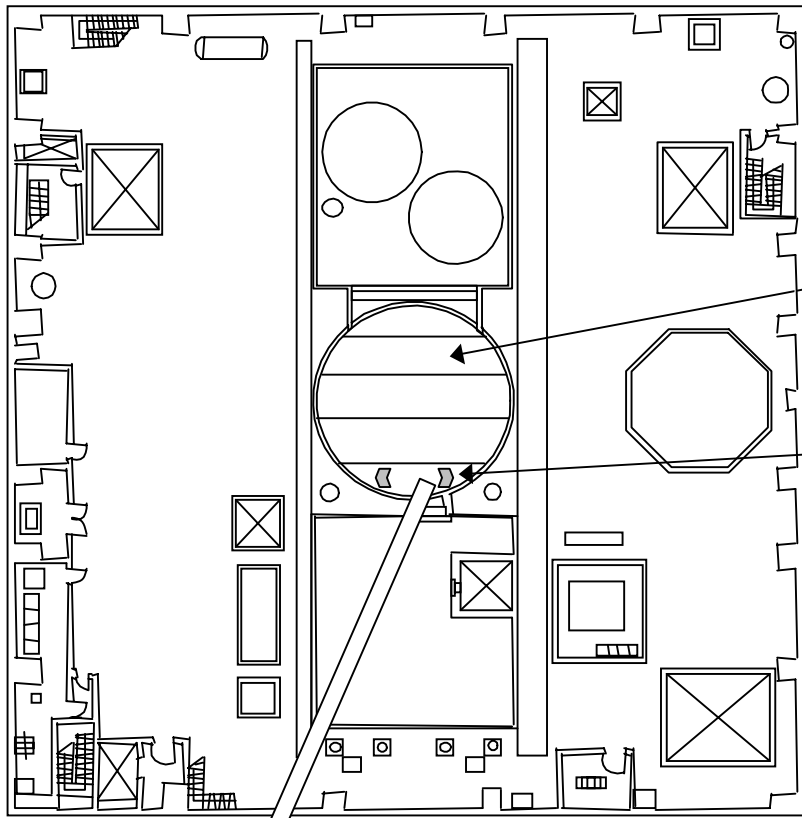
これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

*：原子炉ウェルカバー

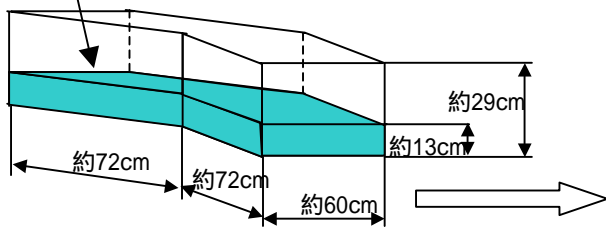
原子炉格納容器のふた上部にある放射線を遮へいするためのコンクリート製の板。(5枚組)

「当社原子力発電所における不適合事象の公表方法の見直しについて」
(平成15年11月10日お知らせ済み)における、区分 に該当するものとしてホームページに掲載したものです。



3号機 原子炉建屋 6階

溜まり水の量
約112



吊り上げ金具



原子炉ウェルカバー吊り上げ金具収納部(類似箇所写真)

原子炉ウェルカバー吊り上げ金具収納部の水溜まり状況図